

ダイテック 株式会社

設備と作業を常に改善し続け 粉体塗装を究める

- 納期相談
- コスト相談
- メイドインジャパン
- 試作可
小ロット
- 量産対応



伊賀工場（三重県伊賀市）は主力工場の一つ

主な事業内容	主な取引先(納入先)	主な製品
板金・溶接加工などの金属加工、 粉体塗装	介護支援製品、産業機器、半導体装置、道路資材などの各メーカー	ベッド、半導体製造装置カバー、 自動搬送装置部品、歩道柵、フェンス

業務内容 多様な粉体塗装で幅広い顧客ニーズに対応

ダイテックは、40年以上の歴史を有する粉体塗装を中心に、板金加工や溶接、組立・梱包までを手がける。大阪工場（守口市）と三重工場（三重津市）、伊賀工場（三重県伊賀市）の3拠点はそれぞれ得意とする製品のサイズやロットが異なる。塗装機についても独自のカスタマイズにより、すべて異なる仕様となっており、粉体塗装では珍しい長尺物の量産が可能なラインを複数保有する。これにより幅広い顧客ニーズへの対応が可能である。近年、同色塗装であれば、多種多様な形状の塗装が同時にできる技術を構築。半導体装置のカバーや自動搬送機フレームなど新分野へ進出している。

強み なげれば作る、多種多様な塗装ハンガー

三浦直和社長は、「お客様とともに信頼性の高い製品を作ること、それが私たちの喜びであり誇り」と語る。特色ある拠点と多様なラインを備えるほか、ポリエステルやエポキシ樹脂など様々な素材、ソリッド色からメタリック色まで幅広い色を揃え、顧客のニ

ズに 대응するための選択肢を多く用意していることは、三浦社長の思いの表れといえる。さらに、顧客の持ち込み塗料での塗装にも対応し、既存の塗装ハンガーで生産が難しい場合は、顧客と相談しながら新たに自社で製作する。工場内には多種多様な塗装ハンガーがあり、顧客との共創を大切にする企業姿勢を物語っている。

設備改善 弱点減らしコストパフォーマンスをアップ

粉体塗装は溶剤塗装に比して環境負荷が低く、塗膜に耐久性があるなど多様なメリットがある一方、色替えなどの作業に手間を要する。しかし同社では、通常30〜60分程度を要する塗装色変更作業を半分の時間で行える。加えて、色替え負担が少なくなる順番で塗装計画を組むなど工夫することで高いコストパフォーマンスを実現している。製品に付着しなかった塗料の約95%を再利用し、回収作業もほぼ100%自動化。さらに、板金加工から溶接、粉体塗装、梱包・出荷まで他社を挟まず一貫で受けてコストを抑えるなど、常に改善点を模索し、顧客利益につながる活動を展開している。

社長あいさつ



代表取締役社長
三浦 直和さん

当社が長年蓄積してきた、高度な粉体塗装技術が生かされた製品を、日々ユーザーの皆様のもとにお届けしています。顧客要求は日々変化し、信頼の概念も日々変化しております。時代を先読みし対応できる、そんな企業であり続けたいと思っています。

主な保有設備

- 粉体塗装機 スーパーキューブほか
ホソカワミクロンワグナー製 6基
- レーザ加工機 LC1212a2
アマダ製 1台
- NCタレットパンチプレス
EM2510NT アマダ製 1台
- パワープレス TP110Cほか
アマダ製 2台
- NCプレスブレーキ
FBD8025FSほか
アマダ製ほか 3台

ISO 9001

住 所 / 〒570-0016
守口市大日東町
29-20
T E L / 06-6907-0700
F A X / 06-6907-0800
創 業 / 昭和29年2月
設 立 / 昭和54年5月
資本金 / 7,200万円
従業員 / 90名



ハンガーはく離装置



塗装機は様々な仕様のものを揃える



<https://www.dai-tech.jp/>